

<報道発表資料>

令和 7 年 10 月 17 日
京都市保健福祉局障害保健福祉推進室

障害理解の普及・啓発事業

～重なり合う困難から見えるもの～

京都市では、障害のある方への理解の普及・啓発を図るため、京都市基幹相談支援センターにおいて、「障害理解の普及・啓発事業」を行っております。

この度、「重なり合う困難から見えるもの」をテーマに、障害のある女性たちの声や経験を通して、“生きづらさにつながるしくみ（複合差別）”について、考えるための催しを開催します。

【開催概要】

- 日時 令和 7 年 11 月 17 日(月) 午後 1 時 30 分～午後 4 時 45 分
- 場所 京都テルサ東館 3 階大会議室
(〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70 番地新町通九条下ル)
- 対象 テーマに関心のある方
 - ・生きづらさを抱える方、その周囲にいるご家族、ご友人、関係者など
 - ・福祉・教育・医療・司法などの専門職の方
 - ・その他、本テーマに関心をお持ちいただける方
- 申込 右記二次元コードもしくは FAX にて 11 月 10 日（月）までに
お申し込みください。 FAX：075-604-6155



● プログラム

(第一部 基調講演)

講師：藤原久美子氏（DPI 女性障害者ネットワーク代表）

(第二部 京都の活動報告とトークセッション)

香田晴子氏（日本自立生活センター代表・京都 SARA 支援員）

村田恵子氏（京都頸髄損傷者連絡会会長・京都 SARA 支援員）

聞き手：平田義（京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」）

<https://forms.gle/TnswzvuyLApXbCzC6>

<申し込み・問合せ先>

京都市南部障がい者地域生活支援センター「あいりん」

電話：075-604-6159 / FAX：075-604-6155